

審議概要

(1) いきいき六郷運動教室

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.00 《採用》
- ▷ 助成金 上限 224,000 円
- ▷ 審議概要 本活動を行うことで、どのようにまちづくりへ繋げていくのか、活動の広がりがあまり見えてこないことから当初の総合評価点は基準を下回った。しかしながら、地域を巻き込んでの介護予防推進運動の取り組みは意義のあるものであり、高齢者の健康を取り巻く課題解決、地域への貢献に努めようとする熱意は応援していきたいとの声があったので、採点を見直し、助成額を精査の上減額し、付帯条件付きでの採用とした。

(2) 地下鉄・バス沿線を利用した逸品探し街歩き体験ゲーム

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.12 《採用》
- ▷ 助成額 上限 325,750 円
- ▷ 審議概要 ゲーム的要素を取り入れながら、地下鉄を利用して地元の「逸品」を探し当てる手法は大変ユニークであり、企画の新鮮さを高く評価した。また事前の実証実験をした上で計画を立てている点は熱意・自発性を感じられた。一方でイベントの計画についてはもう少し詳細な組み立てが必要である。参加者を呼び込める企画としていくつかの点で疑念の声があったので、イベント回数を2回に減らし、その分の助成を減額した上で、再度企画内容を練り直していただくことを条件に採用とする。

(3) 貞山運河の舟運プロジェクト

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.36 《採用》
- ▷ 助成額 上限 268,000 円
- ▷ 審議概要 沿岸部の貴重な資源である貞山堀の利活用を進めていき周辺地域の賑わいづくりに繋げていこうとする本事業は、地域の魅力を発信していく上で意義のある活動であり企画の趣旨を高く評価した。費用対効果で考えた際の舟の経費については、疑義もあがったが、今後の広がりに繋げていくための第一歩として必要であると判断した。今後活動を広めていくにあたり、最終的にどんな賑わいづくりをイメージしているのか、事業化を視野に入れた次の展開についても検討していく必要がある。

(4) 荒町エリア魅力発信事業

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.40 《採用》
- ▷ 助成額 上限 500,000 円
- ▷ 審議概要 昨年の成果を受けて、今年は動画コンテンツの作成と連坊や愛宕橋エリアを巻き込んでのまち歩きマップの製作と活動の広がりを感じられた。地域の方との繋がりについては、単なる取材先や配布先とにならないような、多くの方に参画してもらえよう活動に期待している。今後は、商店街の方々にもう一步踏み込んだ形で参加してもらい、荒町を盛り上げていこうとする意識を醸成していくような取り組みを考えていただきたい。

(5) 住民目線による仙台市沿岸部震災復興10年誌の製作

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.29 《採用》
- ▷ 助成額 上限 500,000 円
- ▷ 審議概要 震災により被害を受けた東部沿岸部地域の復興の道のりを地域レベルで追っていき、住民目線による復興の記録を作成・発信していく取り組みは、若林区の今後のまちづくりを考えるうえで非常に意義があるといった声が多くあがった。一方で、助成金の使途の大半を占めるパネル製作費だが、パネルで何を表現するのか、誰に訴えかけるのか、どんな役割を果たすのか等の具体性に欠けており、10年誌製作までのプロセスが不明瞭である。ただ事業趣旨自体は評価できるので、事業計画書を見直していただくことを条件に採用とする。